

写真展

「郷土の風流踊」

ふりゆう



大杉のざんざこ踊 1971年（喜多文庫）



但馬の麒麟獅子舞 1972年（喜多文庫）

阿万の風流大踊小踊

1975年
（喜多文庫）



期間：令和5年7月3日（月）～9月1日（金）

土・日・祝日、8月14日（月）～18日（金）休室

時間：午前10時～午後5時

場所：神戸女子大学古典芸能研究センター展示室

（神戸市中央区中山手通2丁目23-1）

神戸女子大学教育センター2階

2022年秋、「風流踊」がユネスコの無形文化遺産に登録されました。風流踊とは、衣裳や持ちものに趣向をこらして、歌や笛・太鼓・鉦などの囃子に合わせて踊る民俗芸能です。そこには、除災や死者供養、豊作祈願、雨乞いなど、安寧な暮らしを願う人々の祈りが込められています。

兵庫県に伝わる代表的な風流踊には、国の指定を受けた^(※1)「阿万の風流大踊小踊」のほか、それに準ずる^(※2)「大杉のざんざこ踊」・「但馬の麒麟獅子舞」があります。今回は、古典芸能研究センターにある喜多文庫や西谷勝也氏の調査資料を用いて、兵庫県に伝わる風流踊の写真を中心に、近隣の岡山県や香川県の風流踊も加えて写真で紹介します。この機会に、それぞれの地域に伝わる、人々の願いのこもった伝統芸能「風流踊」をぜひご覧ください。

（※1）「国指定重要無形民俗文化財」全国で43件

（※2）「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」全国で124件

